

第1日 9月10日(土) 9:00~10:30

時間	果樹 I 401	果樹 II 402	野菜 I 102	野菜 II 103	花き I 202	利用 I 402
9:00			換気休憩	換気休憩	発育・開花生理 稲本勝彦 花 001 夏季の夜間冷房温度と時期がダリアの露芯花の発生に及ぼす影響 ○小川鈴 ¹ ・松嶋大貴 ¹ ・北村嘉邦 ¹ ・田中義行 ² ・安場健一郎 ¹ ・吉田裕一 ¹ ・後藤丹十郎 ¹ (岡山大院環境生命科学研究所, ² 京都大院農学研究所)	
9:15			遺伝子解析 1 (イチゴ・ウリ科) 滝澤理仁 野 001 イチゴ四季成りに連鎖する新規 DNA マーカーの探索 ○阿部朋孝 ¹ ・黒倉健 ² ・田崎公久 ³ ・田口真由 ¹ ・飯村一成 ⁴ ・柏谷祐樹 ¹ ・中澤佳子 ¹ (栃木農試, ² 宇都宮大農学部, ³ 栃木県農政経営技術課, ⁴ 栃木県下都賀農業振興事務所)	アブラナ科 山下雅大 野 028 長野県における加工業務用ブロッコリー栽培技術の検討 ○小松和彦・保勇孝亘・中塚雄介・柴本洋輔 (長野野菜花き試)	花 002 ダリアへの接ぎ木によるコダチダリアの花芽形成の誘導 ○池上慧・出口亜由美・近藤悠・Nay, Lin Oo・三吉一光 (千葉大院園芸学研究所)	
9:30			野 002 ケルセチン配糖体含量が異なるタマネギ両親の後代 F ₂ 集団を用いたケルセチン選抜マーカーの開発 ○奥聡史 ¹ ・関根大輔 ² ・日浦聡子 ¹ ・室崇人 ¹ ・塚崎光 ¹ (農研機構東北北研, ² 農研機構野花研)	野 029 ジベレリン散布によるブロッコリーへの茎伸長効果と花蕾への影響 ○中嶋香織 ¹ ・大石麻南登 ² ・佐藤文生 ² ・高橋徳 ³ (農研機構北農研, ² 農研機構野花研, ³ 農水省農林水産技術会議事務局)	花 003 切り枝用クロマツにおける定植時の樹高が収穫時の樹高に与える影響 ○渡辺賢太 ¹ ・村崎聡 ² ・石川友子 ¹ (茨城県総合鹿島地帯特産指導所, ² 茨城県南農林事務所経営・普及部門)	品質解析 望岡亮介 利 001 ブドウ品種「甲州」におけるフリー及びプレス果汁を用いたワイン発酵に伴う物質変化 ○芦野祐尋 ^{1,2} ・若山正隆 ¹ ・小倉立己 ^{1,2} ・大沼広宜 ^{1,2} ・川島旭 ³ ・曾我朋義 ¹ ・富田勝 ¹ (慶應義塾大先端生命科学研究所, ² (公財)庄内産業振興セ, ³ (株)エル・サン)
9:45			野 003 キュウリうどんこ病高度抵抗性に関わる QTL 解析 ○下村見一郎 ¹ ・杉山充啓 ¹ ・川頭洋一 ¹ ・吉岡洋輔 ² (農研機構野花研, ² 筑波大生命環境系)	野 030 ブロッコリー栽培のためのソーラーパネルを利用した自動かん水コントローラの開発 ○安場健一郎 ¹ ・松永明子 ² ・佐々木英和 ³ ・佐溝麻由華 ¹ ・谷口大基 ¹ ・後藤丹十郎 ¹ ・北村嘉邦 ¹ ・吉田裕一 ¹ (岡山大院環境生命科学研究所, ² 農研機構野花研, ³ 農研機構東北北研)	換気休憩	利 002 収穫期のニンニク植物体の部位別メタボローム解析 ○小倉立己 ^{1,2} ・渡辺雅一 ³ ・芦野祐尋 ^{1,2} ・大沼宏宜 ^{1,2} ・門脇里恵 ¹ ・佐藤美夢 ¹ ・若山正隆 ¹ (慶應義塾大先端生命科学研究所, ² (公財)庄内産業振興セ, ³ (株)ジョンファーム)
10:00			遺伝子解析 2 (トウガラシ) 東出忠嗣 野 004 キダチトウガラシ (<i>Capsicum frutescens</i>) のへた離れ性に寄与するベクチンメチルエステラーゼ遺伝子の探索 ○新谷慎太郎 ¹ ・近藤文哉 ² ・楯晋太郎 ¹ ・根本和洋 ³ ・松島憲一 ³ (信州大院総合理工学研究所, ² 信州大院総合医理工学研究所, ³ 信州大学術研究院農学系)	野 031 北海道での冬季栽培管理がポーレコールの Brix 値、乾物率および糖組成に及ぼす影響 ○高濱雅幹 ¹ ・岡本結香 ² ・古山真一 ¹ ・加藤淳 ² (北海道総研上川農試, ² 名寄市立大保健福祉学部)		成分分析 (野菜) 加藤雅也 利 003 山形アカネホウレンソウにおける水溶性代謝物質の時期別変化 ○若山正隆 ¹ ・芦野祐尋 ^{1,2} ・曾我朋義 ¹ ・富田勝 ¹ (慶應義塾大先端生命科学研究所, ² (公財)庄内産業振興セ)
10:15			野 005 RDR をコードする <i>Pep2</i> はトウガラシ (<i>Capsicum annuum</i>) にベゴモウイルス抵抗性を付与する ○小枝壮太 ^{1,2} ・森菜美子 ¹ ・堀内亮 ² ・渡邊智帆 ² ・永野惇 ^{3,4} ・白銀隼人 ⁵ (近畿大院農学研究所, ² 近畿大農学部, ³ 慶應義塾大先端生命研, ⁴ 龍谷大農学部, ⁵ タキイ種苗(株))	換気休憩	花 004 暖地促成作型における発達量制御によるトルコギキョウ計画生産技術の実証 岩崎勇次郎 ^{1,3} ・武藤貴大 ¹ ・寺田吉徳 ¹ ・牛尾亜由子 ² ・福田直子 ² (静岡農林技研, ² 農研機構野花研, ³ 静岡県農芸振興課)	利 004 アスパラガスに含まれるアミノ酸とその局在及び加熱処理による含有量の変化 ○古川鞠子 ¹ ・矢吹隆文 ¹ ・平修 ² (福島農総セ, ² 福島大農学群)
10:30					花 005 バラアーチング栽培における開花日・収量・品質を予測するシステムダイナミクスモデルの構築と検証 ○土井元章 ¹ ・小野伊織 ¹ ・後藤丹十郎 ² ・稲本勝彦 ³ (京都大院農学研究所, ² 岡山大院環境生命科学研究所, ³ 農研機構野花研)	

第1日 9月10日(土) 10:30～12:00

時間	果樹 I 401	果樹 II 402	野菜 I 102	野菜 II 103	花き I 202	利用 I 402
10:30			野 006 CaCKIIの変異はトウガラシ果実における少種子化をもたらす ○牧隆宏 ¹ ・山岡尚平 ² ・大野翔 ¹ ・土井元章 ¹ ・田中義行 ¹ (京都大院農学研究科, ² 京都大院生命科学研究所)	イチゴ1 阿部朋孝 野 032 軽量フレキシブル太陽電池のハウス天面への設置がイチゴ‘よつぼし’の促成栽培において収量および果実品質に及ぼす影響 ○小林孝至 ¹ ・長田亨 ¹ ・鈴木克彰 ¹ ・飼持雅人 ² ・宮内裕之 ² (東京農総研セ, ² 東芝 ESS (株))	花 006 営農再開地域のストック栽培における通い農業支援システムを活用した栽培状況の可視化と評価 ○佐藤優平 ¹ ・山下善道 ² ・稲葉修武 ² ・内藤裕貴 ³ ・星典宏 ² (福島農総セ浜再生研, ² 農研機構東北研, ³ 農研機構ロボ研)	利 005 非破壊分析による成熟期が異なるミニトマトにおける収穫後のリコペン含量、糖度および重量減少率の経時的変化 森田香帆 ¹ ・○島津美沙 ² ・山本ゆき ¹ ・小平彩芽 ¹ ・三浦真紀 ¹ ・元木信 ¹ (明治大院農学部, ² 明治大院農学研究科)
10:45			換気休憩	野 033 イチゴの生育調査に適した葉位判定基準の検討 ○山中良祐 ¹ ・矢野孝喜 ¹ ・遠藤みのり ¹ ・吉越恆 ¹ ・川嶋浩樹 ¹ ・香西修志 ² ・山崎敬亮 ³ ・安場健一郎 ⁴ ・吉田裕一 ⁴ (農研機構西農研, ² 香川農試, ³ 農研機構野花研, ⁴ 岡山大院環境生命科学研究所)	換気休憩	換気休憩
11:00			遺伝子解析3 (トウガラシ・トマト) 小枝壮太 野 007 トウガラシ品種‘タカノツメ’の全ゲノム解説 ○白澤健太 ¹ ・細川宗孝 ^{2,3} ・安井康夫 ⁴ ・磯部祥子 ¹ (かずさDNA研, ² 近畿大院農, ³ 近畿大アグリ技研, ⁴ 京都大農)	野 034 ミツバチの訪花解析システムを利用したイチゴ品種間の訪花時間差異の検証 ○杉村安都武 ¹ ・服部俊 ² ・森本和邦 ³ ・磯山陽介 ¹ ・小林佑理加 ¹ ・北村八祥 ¹ (三重農研, ² 三重新産業振興課, ³ 三重工研, ⁴ 三重畜害対策課)	栽培II 後藤丹十郎 花 007 夜間LED照射がガーベラの生育と開花に及ぼす影響 ○中塚貴司 ¹ ・松島千尋 ¹ ・遠山園華 ¹ ・江藤公亮 ¹ ・梅田さつき ² ・寺田吉徳 ³ (静岡大院農学部, ² 静岡農林技研)	画像解析・ドローン 大迫祐太郎 利 006 タグ付けを利用したデータベース型の画像等管理プログラム TOLU の開発 ○森谷茂樹 ¹ ・高松芳明 ² (農研機構果茶研, ² 農研機構構苗管理セ)
11:15			野 008 トマトの単為結果性遺伝子pat-2の準同質遺伝子系統における植物体サイズ増大要因の解析 ○吉田壮宏 ¹ ・木村勇太 ² ・滝澤理仁 ¹ (龍谷大院農学研究科, ² 龍谷大農学部)	換気休憩	花 008 デルフィニウムの赤色光による花成促進に関わる花成関連遺伝子の研究 ○菅原のの ¹ ・沼澤芽生 ¹ ・西山学 ¹ ・金山喜則 ¹ ・加藤一幾 (東北大院農学研究科)	利 007 非可視透過光への深層学習によるモモ果実の内部障害予測 ○難波滉介 ¹ ・鈴木茉莉亜 ² ・増田佳苗 ² ・宮本善秋 ³ ・安江隆浩 ³ ・宇田拓史 ⁴ ・伊藤秀朗 ⁴ ・森田博 ⁴ ・赤木剛士 ² (岡山大院農, ² 岡山大院環境生命科学研究所, ³ 岐阜中山間農研, ⁴ コニカミノルタ(株))
11:30			野 009 ナショナルバイオリソースプロジェクトトマト変異体プールから単離したトライコム形成変異体の単離とその原因遺伝子の探索 ○杉本真一 ¹ ・藤森陽子 ¹ ・江面浩 (筑波大つくば機能植物イノベーション研究センター)	イチゴ2 安場健一郎 野 035 MALDI-TOF MS imaging を用いたアブシシン酸、糖、有機酸およびアントシアニンのイチゴ果実内分布の可視化 ○藤木卓巳 ¹ ・長田亜梨沙 ^{1,2} ・堀川謙太郎 ³ ・実山豊 ¹ ・鈴木卓 ¹ (北海道大院農, ² 北海道庁農政部, ³ 北海道総研機構上川農試)	栽培III 武藤貴大 花 009 アルストロメリアの耐暑性品種における飽差制御と炭酸ガス施用が生産性に及ぼす影響 西村林太郎 ¹ ・○酒井友幸 ² ・佐々木健祐 ² ・石山久樹 ² (山形県農林水産部, ² 山形農総研セ園農研)	利 008 深層学習を用いたナシの花の受粉のための飛行経路推定手法 ○遠藤啓太 ¹ ・木村共孝 ² ・清水博幸 ³ ・島田智人 ⁴ ・竹村圭弘 ⁵ ・平栗健史 ³ (日本工大工学研究科, ² 同志社大理工学部, ³ 日本工大基幹工学部, ⁴ 埼玉農技研セ, ⁵ 鳥取大院農学部)
11:45			野 010 異質花粉で誘導されるスイカ単為結果のRNA-seqを用いたトランスクリプトーム解析 ○濱田寛也 ¹ ・杉山慶太 ² ・藤野介延 ¹ ・志村華子 ¹ (北海道大院農, ² 農研機構北農研)	野 036 イチゴの食味試験に影響を与える要因の解析 ○黒倉健 (宇都宮大院農学部)	花 010 エラチオール・ペゴニアへのEOD-heating処理時の昇温時間が開花および生育に及ぼす影響 ○中島拓 ¹ ・市東豊弘 ¹ ・加古哲也 ² ・道園美弦 ³ ・加藤正広 ¹ (千葉農林総研セ, ² 島根農技セ, ³ 農研機構野花研)	利 009 ハチを模擬した小型ドローン受粉システムによる圃場実験 ○黒澤達也 ¹ ・柳田響介 ² ・遠藤啓太 ¹ ・大矢武志 ³ ・伊藤暢彦 ⁴ ・清水博幸 ² ・進藤卓也 ² ・平栗健史 ² (日本工大工学研究科, ² 日本工大基幹工学部, ³ 神奈川農技セ, ⁴ 日本工大先進工学部)
12:00						

時間	果樹 I 401	果樹 II 402	野菜 I 102	野菜 II 103	花き I 202	利用 I 402
13:00	<p>遺伝子解析 1 磯部祥子</p> <p>果 001 非完全甘ガキ性と連鎖した新規多型の同定 ○尾上典之・松崎隆介・東暁史・齋藤寿広・清水健雄・佐藤明彦 (農研機構果茶研)</p>				<p>色・香り 半田高</p> <p>花 011 バラのフルーツ香の起源の解明 (第2報) 'シャーロット・アームストロング' の香氣成分の解析 ○大久保直美¹・御巫由紀² (農研機構野花研,²千葉中央博)</p>	<p>鮮度保持・その他 椎名武夫</p> <p>利 010 フィルム包装したウメ '南高' 果実の熟度および大きさが褐変障害果発生に及ぼす影響 ○大江孝明・梶野高志・稲葉有里・土田靖久・菱池政志 (和歌山果樹試うめ研)</p>
13:15	<p>果 002 六倍体カキ品種群に特異な果実形状多様性に関わる集団遺伝学的解析 ○堀内綾乃¹・増田佳苗^{1,2}・尾上典之³・松崎隆介⁴・白澤健太⁴・久保康隆¹・牛島幸一郎¹・赤木剛士¹ (岡山大院環境生命科学研究科,²東京大院農学生命科学研究科,³農研機構果茶研,⁴かずさ DNA 研究所)</p>				<p>花 012 キキョウの青紫色花のポリアシル化アントシアニン ○谷川奈津¹・佐野広之²・立澤文見² (農研機構野花研,²岩手大農学部)</p>	<p>利 011 小ギク 9月作型品種における貯蔵前の近赤外照射による鮮度保持効果 ○嶋川真理子¹・森田名那子²・吉屋康太¹・市毛秀則¹・渡辺万里¹ (茨城農総七園研,²茨城農総セ)</p>
13:30	<p>果 003 深層学習による作物間で共通の高蓄積 small RNA 配列パターンの予測 ○榎那津美¹・藤田尚子¹・内田誠一²・赤木剛士¹ (岡山大院環境生命科学研究科,²九州大院システム情報科学研究院)</p>				<p>花 013 バーベナ (<i>Verbena hybrida</i>) 園芸品種の花色とフラボノイド ○瀬戸花香¹・佐々木芹菜²・水戸部祐子³・太田徹⁴・立澤文見^{1,2} (岩手大院連合農学研究科,²岩手大農学部,³岩手大技術部,⁴盛岡大栄養科学部)</p>	<p>利 012 音圧刺激の周波数がシタケ子実体の発生促進に及ぼす効果 ○尾釜達¹・平栗健史¹・清水博幸¹・高梨琢磨²・向井裕美²・高木浩三³ (日本工業大,²森林総研,³岩手大)</p>
13:45	<p>遺伝子解析 2 赤木剛士</p> <p>果 004 リンゴ台木における挿し木発根性 QTL の候補遺伝子の解析 ○秋山千皓 (東北大院農学研究科)</p>				<p>遺伝子解析 I 東未来</p> <p>花 014 セントポーリアの白色綺模様花弁における 2 種類の MYB 転写因子の部位別発現 ○倉田大地¹・津崎智久¹・平川英樹²・白澤健太²・立澤文見³・細川宗孝^{1,4} (近畿大農学部,²かずさ DNA 研,³岩手大農学部,⁴近畿大アグリ技研 (ATIRI))</p>	<p>換気休憩</p>
14:00	<p>果 005 <i>Malus domestica</i> における SPL ホモログと幼若性の関係 ○長田実優・伊藤尚子・西山学・金山喜則・加藤一幾 (東北大院農学研究科)</p>				<p>花 015 ハナモモにおける白花および絞り花の成立機構の解析 ○久保田朗晴¹・原美由紀¹・田村勝徳¹・鶴木悠治郎²・小田賢司¹ (岡山農総セ生科研,²岡山農総セ農研)</p>	<p>遺伝子解析・組織培養 久保康隆</p> <p>利 013 トマトの成熟変異体の解析による軟化に関する考察 ○伊藤康博 (農研機構食品研)</p>
14:15	<p>果 006 カラムナータイブリンゴの成り年と不成り年間の発現変動遺伝子群 ○北本尚子¹・馬場隆士²・岡田和馬²・吉田康徳¹・神田啓臣¹・今西弘幸³ (秋田県立大生物資源学部,²農研機構果茶研,³秋田県立大 AIC)</p>				<p>換気休憩</p>	<p>利 014 パレンシアオレンジの成熟過程における 9-<i>cis</i>-Violaxanthin エステルの蓄積および関連遺伝子の発現変動 ○加藤美香¹・馬剛^{1,2}・張嵐翠²・八幡昌紀^{1,2}・加藤雅也^{1,2} (静岡大院総合科学技術研究科,²静岡大農学部)</p>
14:30	<p>換気休憩</p>				<p>遺伝子解析 II 小田賢司</p> <p>花 016 ハナスベリヒユの花色素変異に関わるベタレイン色素について ○角知咲希・石森元幸・柴田道夫・樋口洋平 (東京大院農学生命科学研究科)</p>	<p>利 015 ストリゴラクトン関連阻害剤は園芸作物の組織培養効率を向上させることができるか? ○梅原三貴久・岡崎夏鈴・下村謙一郎 (東洋大院生命科学研究所)</p>
14:45	<p>遺伝子解析 3 森本拓也</p> <p>果 007 ナシの種子と葉芽の休眠打破に要する低温要求性の関係と関連遺伝子の発現解析 ○吉田卓司¹・北村陸季¹・竹村圭弘²・田村文男² (鳥取大院持続性社会創生科学研究科,²鳥取大農学部)</p>				<p>花 017 ブーゲンビリアの <i>BpCYP76AD15</i> はカルスのベタキサンチン合成に関与するが苞のベタキサンチン合成には関与しない ○古角里佳・楨嶋理華子・土井元章・大野翔 (京都大院農学研究科)</p>	
15:00						

第1日 9月10日(土) 15:00～15:45

時間	果樹 I 401	果樹 II 402	野菜 I 102	野菜 II 103	花き I 202	利用 I 402
15:00	<p>果 008 ナンシ花粉の低温発芽性に関与する候補遺伝子群の発現解析 ○北村睦季¹・吉田卓司¹・竹村圭弘²・田村文男² (¹鳥取大院持続性社会創生科学研究科,²鳥取大農学部)</p>				<p>花 018 ダリアにおける 6'-デオキシカルコンの 4' 配糖化酵素遺伝子の特定 ○丸山慶・土井元章・大野翔 (京都大院農学研究科)</p>	
15:15	<p>果 009 ワンシュウミカン '宮川早生' と '小原紅早生' を用いたクロノアルゲノム比較解析 ○松田倫果¹・栗田恵理子²・藤田尚子²・久保康隆²・赤木剛士² (¹岡山大農学部,²岡山大院環境生命科学研究所)</p>				<p>遺伝子解析 III 樋口洋平</p> <p>花 019 ダリアの花の老化に関する NAC 転写因子の探索 ○西尾夢乃¹・東未来²・百瀬博文²・小野崎隆³・立石亮 (¹日本大院生物資源科学研究科,²日本大生物資源科学部,³農研機構野花研)</p>	
15:30	<p>果 010 自家不和合性カンキツのクレンジンにおける S 遺伝子座に存在する遺伝子の特徴 ○河村奈歩¹・石村修司²・鉄村琢哉²・本勝千歳² (¹宮崎大院農学研究科,²宮崎大農学部)</p>				<p>花 020 <i>Silene</i> 属植物における性染色体を持つ種と持たない種の比較ゲノム解析 ○藤田尚子¹・白澤健太²・牛島幸一郎¹・赤木剛士¹ (¹岡山大院環境生命科学,²かざき DNA 研究所)</p>	
15:45						

時間	果樹 I 401	果樹 II 402	野菜 I 102	野菜 II 103	花き I 202	利用 I 402
9:00	<p>遺伝子解析 4 森谷茂樹</p> <p>果 011 マンゴーの花成誘導期から開花期の頂芽における MADS-box 遺伝子の発現解析 ○尾崎裕隆¹・志水恒介²・小枝壮太³・神崎真哉³(¹近畿大院農学研究所,²近畿大院附属農場,³近畿大農学部)</p>	<p>リンゴ 船橋徹郎</p> <p>果 029 リンゴの苗木育成における再養成台木の利用が1年育成フェザース苗の樹体生育に及ぼす影響 ○植本克樹・櫻井美央・盛次陽介・前島勲(長野果樹試)</p>	<p>病虫害・成分 (キュウリ・トウガラシ) 松島憲一</p> <p>野 011 トウガラシ栽培種間における <i>alcohol acyltransferase</i> 発現量の違いは果実芳香の強弱と相関を示す ○野田朋那¹・蓮真海¹・上吉原裕亮²・小枝壮太¹(¹近畿大院農学研究所,²日本大生物資源科学部)</p>	<p>アスパラガス 1 山口貴之</p> <p>野 037 アスパラガス新品種 'さぬきのめざめ 2021' の育成 ○中村智哉・池内隆夫(香川農試)</p>		
9:15	<p>果 012 マタビ属におけるネオ性染色体の反復進化 (I) ○赤木剛士^{1,2}・Varkonyi-Gasic Erika³・白澤健太⁴・Catanach, Andrew⁵・Henry, Isabelle⁵・Datson, Paul³・増田佳苗¹・藤田尚子¹・栗田恵理子¹・牛島幸一郎¹・別府賢治⁶・Allan, Andrew³・Comai, Luca²・Charlesworth, Deborah⁷・片岡郁雄⁶(¹岡山大院環境生命科学研究所,²JST さきがけ,³Plant & Food Research,⁴かざさ DNA 研究所,⁵カリフォルニア大デービス校,⁶香川大農学部,⁷エディンバラ大進化学物)</p>	<p>果 030 満開後 11~20 日の気温がリンゴ 'ふじ' における果肉の細胞分裂に及ぼす影響 ○小林達¹・葛西智¹・多胡靖宏²・今田省吾²・川端一史²・田中紀充³・福田典明^{1,4}(¹青森産技セリんご研,²(公財)環境研,³弘前大農学生命科学部,⁴青森三八果民局)</p>	<p>野 012 トウガラシの低辛味成分カプシノイド含量増強に関わる遺伝子座が生合成細胞の分布に及ぼす影響 ○田中義行¹・根本和香那¹・大野翔¹・土井元章¹・杉山立志²(¹京都大院農学研究所,²東京農大農学部)</p>	<p>野 038 アスパラガス「枠板式高畝栽培」における地下部の品種特性 ○香西修志¹・川崎浩樹²・松田壮顕²・山中良祐²・遠藤(飛川)みのり²・吉越極²・山地優徳¹・中村智哉¹・池内隆夫¹(¹香川農試,²農研機構西農研)</p>		
9:30	<p>果 013 進化的観点によるクライマテリック型果実成熟経路の共通性と起源の検証 ○栗田恵理子¹・赤木剛士^{1,2}(¹岡山大院環境生命科学研究所,²JST さきがけ)</p>	<p>果 031 In vitro のリンゴ果肉組織で外与の [¹⁻¹³C] ソルビトールから生合成されたスクロース分布の MALDI-TOF MS イメージングによる可視化 ○山下瑠花¹・藤木卓巳¹・堀川謙太郎²・春日純³・上野敬司⁴・実山豊¹・鈴木卓¹(¹北海道大院農,²北海道総研上川農試,³帯広畜産大,⁴酪農学園大)</p>	<p>野 013 キュウリ (<i>Cucumis sativus</i>) における ToLCNDV の最適な機械的接種法 ○山本千尋¹・中村有希²・小枝壮太^{1,2}(¹近畿大院農学研究所,²近畿大農学部)</p>	<p>野 039 温度とその遭遇時間がアスパラガスの3年生株の休眠に及ぼす影響 ○伊藤優佑¹・田川愛¹・渡辺慎一²(¹佐賀農試研セ,²農研機構九冲研)</p>		
9:45	<p>果 014 ブルーベリー再分化メカニズムに関するトランスクリプトーム解析 ○大森真史・山根久代・田尾龍太郎(京都大院農学研究所)</p>	<p>換気休憩</p>	<p>野 014 シロイヌナズナ (<i>Arabidopsis thaliana</i>) の <i>Pelota</i> 変異体は beet curly top virus 抵抗性を示す ○小野内美佳・小枝壮太(近畿大院農学研究所)</p>	<p>換気休憩</p>		
10:00	<p>換気休憩</p>	<p>オリーブ・ハスカップ 本多親子</p> <p>果 032 電力なしで冬の樹木根域を加温する技術の開発とその技術を利用したオリーブ栽培 ○伴田千紘¹・百瀬年彦²(¹石川県立大院生物資源環境学研究所自然人間共生科学,²石川県立大生物資源環境学部環境科学科)</p>	<p>換気休憩</p>	<p>アスパラガス 2・タマネギ 1 香西修志</p> <p>野 040 山形県庄内地域におけるアスパラガスハウス長期どり栽培の刈取時期が乾物重と貯蔵養分に及ぼす影響 ○藤島弘行¹・富樫政博¹・本間隆²・五十嵐美穂¹(¹山形県庄内産地研,²山形農業技術環境課)</p>		
10:15	<p>遺伝子解析 5 北本尚子</p> <p>果 015 サクランボ属における自家不和合性で機能する花粉側共通因子 MGST の解析 ○増井果歩¹・金岡雅浩²・松本大生³・大野健太郎⁴・田尾龍太郎¹(¹京都大院農学研究所,²名古屋大院理学研究所,³福井県立大生物資源学部,⁴香川大院農学研究所)</p>	<p>果 033 ハスカップにおけるβ-クリプトキサンチンの新規生産一種間交雑によるカロテノイド生合成の改変 ○藤田凌平¹・神楽樹²・的場光太郎²・星野洋一郎^{1,3}(¹北海道大院環境科学院,²北海道大院医学研究院,³北海道大北方生物圏フィールド科学セ)</p>	<p>トマト 1 田中義行</p> <p>野 015 単為結果性遺伝子 <i>pat-2</i> が中玉トマト品種 'マネーメーカー' の植物体および果実特性に及ぼす影響 ○嶋田君晴・吉田壮宏・滝澤理仁(龍谷大院農学研究所)</p>	<p>野 041 品種の違いが低温暗黒条件下におけるホワイトアスパラガス栽培に及ぼす影響 ○山口貴之¹・千葉慎吾²・本多英穂³(¹岩手農研セ,²釜石鉱山(株),³日鉄鉱業(株))</p>		
10:30						

第2日 9月11日(日) 10:30～12:00

時間	果樹 I 401	果樹 II 402	野菜 I 102	野菜 II 103	花き I 202	利用 I 402
10:30	果 016 オウトウの収穫期、肉質、 裂果の難易性に関わる DNA マーカー ○多田史人 ¹ ・森山拳斗 ¹ ・ 白澤健太 ² ・高品善 ¹ (¹ 山形 農総研セ園農研, ² かざさ DNA 研)	果 034 Analysis of sugar and organic acid contents in polyploid haskap (<i>Lonicera caerulea</i> L. subsp. <i>edulis</i> (Turcz. ex Herder) Hultén) fruits by GC-MS ○李継濤 ¹ ・星野洋一郎 ^{1,2} (¹ 北海道大院環境科学 院, ² 北海道大北方生物圏 フィールド科学セ)	野 016 トマトの単為結果性遺伝子 <i>pat-2</i> の準同質遺伝子系統に おける気孔関連形質の調査 ○門宏城 ¹ ・吉田翔太 ² ・滝 澤理仁 ¹ (¹ 龍谷大院農学研 究科, ² 龍谷大農学部)	野 042 タマネギセット栽培におけ るセット球径が生育と収量 に及ぼす影響 ○横田啓 ¹ ・佐々木達史 ¹ ・ 熊野貴宏 ² ・木下貴文 ³ (¹ 岩 手農研セ, ² ベジヨー・ジャ パン(株), ³ 農研機構東北研)		
10:45	果 017 'シャインマスカット' 全ゲ ノム解読とブドウ品種ゲノ ムのリシーケンスによる SNP パネルの構築 ○磯部祥子 ¹ ・白澤健太 ¹ ・ 谷口郁也 ² ・平川英樹 ¹ ・山 本俊哉 ³ ・佐藤明彦 ^{2,4} ・東 暁史 ² (¹ かざさ DNA 研究 所, ² 農研機構果茶研, ³ 農研 機構本部, ⁴ 近畿大付属農場)	換気休憩	野 017 バイオイメージングと染色 体断片置換システムを用いた トマトの尻腐れ発生メカニズ ムの解析 ○小林希望 ¹ ・市川晋太 郎 ^{1,2} ・早川智恵 ^{1,3} ・児玉 豊 ^{1,2} ・池田裕樹 ^{1,3} (¹ 宇都 宮大院地域創生科学研究科, ² 宇都宮大バイオサイエン ス教研セ, ³ 宇都宮大農学部)	野 043 オランダのタマネギセット 栽培専用品種 'Forum' の春 定植作型における定植適期 および乾物生産特性 ○木下貴文・林智仁・児玉 豊・山本岳彦・山内大輔・ 室崇人(農研機構東北研)		
11:00	換気休憩	パパイア・マンゴー・ キウイフルーツ 本勝千歳 果 035 沖縄でのパパイア黒腐病菌 への数種抗生剤感受性試験 およびポット苗での数種農 薬の防除効果 ○花ヶ崎敬資 ¹ ・澤岨哲也 ² ・ 安次富厚 ² ・山岸遥河 ² ・河 野伸二 ² (¹ 沖縄農研セ宮古 島支所, ² 沖縄農研セ)	換気休憩	換気休憩		
11:15	カンキツ 安田喜一 果 018 ユズにおける簡易な葉面積 指数 (LAI) 計測技術の開 発 ○西森空・中野和彦(高知 農技セ果樹試)	果 036 地下部が冠水条件におかれ たマンゴー接ぎ木樹の幹に おけるベクチン分解と二酸 化炭素放出の関係 ○佐伯爽 ¹ ・岩崎直人 ² (¹ 明 治大院農学研究科, ² 明治大 農学部)	トマト 2 白澤健太 野 018 センサータンパク質を用い たトマト果実におけるカル シウムシグナリングに関す る研究 ○原田龍之介 ¹ ・栗原大輔 ² ・ 山田恵太郎 ¹ ・西山学 ¹ ・加 藤一幾 ¹ ・金山喜則 ¹ (¹ 東北 大院 農学研究科, ² 名古屋大 トランスフォーマティブ生 命分子研究所)	タマネギ 2 奥聡史 野 044 冬季の日長が極早生タマネ ギの実生1年目の抽臺に及 ぼす影響 ○土屋桃子(静岡農林技研)		
11:30	果 019 重粒子線照射花粉の受粉が ブタンシ '紅まどか' の果 実品質と種子形成に及ぼす 影響 ○島田理暉 ¹ ・富永晃好 ² ・ 下川卓志 ³ ・松山知樹 ^{4,5} ・ 八幡昌紀 ² (¹ 静岡大院総合 科学技術研究科, ² 静岡大農 学部, ³ 量研機構量医研, ⁴ 理 研開拓研究本部, ⁵ 理研光量 子)	果 037 ドローンリモートセンシ ングによるキウイフルーツの 生育診断 ○岡田雅道・宮田信輝・大 熊祐之介(愛媛農研果樹研 セ)	野 019 トマト 'Micro-Tom' の尻腐 れ果におけるアスコルビン 酸合成に関する研究 ○山田恵太郎(東北大院農 学研究科)	野 045 定植時における苗の大きさ がタマネギの抽苔発生率と 花成関連遺伝子の発現に及 ぼす影響 ○鈴木菜月 ¹ ・橋原翔 ² ・池 田裕樹 ^{1,2} (¹ 宇都宮大院地 域創生科学研究科, ² 宇都宮 大農学部)		
11:45			野 020 トマト 'Micro-Tom' を用い た腐植酸施用による生育促 進効果と作用機序の解明 ○伊藤弘樹 ¹ ・大川峻 ¹ ・本 田一馬 ¹ ・飯野藤樹 ¹ ・金山 喜則 ² ・加藤一幾 ² (¹ デンカ (株) インフラソリューション 研究部, ² 東北大院農学研 究科)	野 046 タマネギの秋播き直播栽培 における除草剤の処理効果 ○渡邊風斗・宮崎航・島崎 優樹・川城英夫・広本直樹 (JA 全農)		
12:00						

時間	果樹 I 401	果樹 II 402	野菜 I 102	野菜 II 103	花き I 202	利用 I 402
13:00	<p>核果類 1 尾形凡生</p> <p>果 020 ウメにおける単肥および鶏糞堆肥を活用した施肥の低コスト化 ○鹿野高志・稲葉有里・綱木海成・城村徳明・土田靖久(和歌山果樹試うめ研)</p>	<p>ブドウ 1 尾上典之</p> <p>果 038 GA 受容体遺伝子 <i>VvGID1</i> の高発現がブドウの果実肥大におよぼす影響 ○石川ひかる¹・柳野康行²・渋谷知暉^{1,3}(¹島根大院自然科学研究所,²島根農技セ,³山形大農学部)</p>	<p>トマト 3・ナス 池田裕樹</p> <p>野 021 TYLCKaV はナス (<i>Solanum melongena</i>) に感染する主要なベゴモウイルスである ○吉川恭平・小枝壮太(近畿大院農学研究科)</p>	<p>エダマメ・ナス科 嘉見大助</p> <p>野 047 エダマメにおける加熱による炭水化物代謝と関連遺伝子の発現 ○宮下蒼木¹・松本大生²・太田智弥¹・村山秀樹¹(¹山形大農学部,²福井県立大生物資源学部)</p>	<p>収穫後生理 北村嘉邦</p> <p>花 021 バラ切り花のインカーブ花抑制に向けたジャスモン酸メチルおよび糖添加効果の検証 ○金枝恰¹・吉田智総²・半田高²(¹明治大院農学研究科,²明治大農学部)</p>	
13:15	<p>果 021 日本の栽培ウメと台湾由来ウメにおける果実肥大およびエチレン生成様相 ○柏本知晟^{1,2}・河井崇²・沼口孝司¹・大江孝明¹・赤木剛士²・久保康隆²・福田文夫²・牛島幸一郎²(¹和歌山果樹試うめ研,²岡山大院環境生命科学研究所)</p>	<p>果 039 '巨峰' と 'シャインマスカット' における薬培養を用いたカルス誘導およびその倍数解析 ○安田喜一¹・松永涼¹・中村勇輝¹・廣田真也¹・金子博²(¹東海大農学部,²東海大農学部教育実習セ)</p>	<p>野 022 トマト <i>Tj</i> 抵抗性遺伝子のベゴモウイルスに対する有効性調査 ○霜出萌乃・小枝壮太(近畿大院農学研究科)</p>	<p>野 048 アスパラガスの1年養成株全収穫栽培法「採りっきり栽培」における輪作の可能性—エダマメにおける試験 鈴木海斗¹・○猿谷琉真²・佐竹文¹・川崎智弘³・嵯峨義則⁴・石井信行⁵・元木悟²(¹明治大院農学研究科,²明治大農学部,³バイオニアエコサイエンス(株),⁴三郷市農業振興課,⁵三郷市)</p>	<p>花 022 緑化木苗木の長期輸送を想定したコンテナの種類、梱包方法および蒸散抑制剤の施用が品質に及ぼす影響 ○安永智希¹・村井かほり¹・井樋昭宏¹・栗山拓郎^{1,2}(¹福岡農林総試資源活用研セ,²福岡田川普セ)</p>	
13:30	<p>果 022 ウメ '露香' 果実の保存方法の違いが追熟後の果実品質に及ぼす影響 大江孝明¹・下村友季子¹・○綱木海成・稲葉有里(和歌山果樹試うめ研)</p>	<p>果 040 画像を利用したブドウ 'シャインマスカット' 圃場の比較解析手法の検討 ○大迫祐太郎・岡田寛大(信州大農学部)</p>	<p>野 023 <i>Tj-3a</i> を有するトマト抵抗性品種は LELCV と TYLCV の複合感染により発病し、生育が阻害される ○谷口満理奈¹・関根健太郎²・小枝壮太¹(¹近畿大院農学研究科,²琉球大農学部)</p>	<p>野 049 紫外光照射で得られる蛍光を利用したピーマン類の群落における緑色果実の識別と果皮の傷の検出 ○中山真義^{1,2}・渋谷健士¹・小田篤¹・東出忠桐¹(¹農研機構野花研,²筑波大生命環境系)</p>	<p>育種 (ダリア) 中塚貴司</p> <p>花 023 ダリアの日持ち性の育種に関する研究(第7報)第4、第5世代の育成と超長命性を有する第4世代系統 003-15 の選抜 ○小野崎隆・藤本卓生(農研機構野花研)</p>	
13:45	換気休憩	換気休憩	<p>野 024 トマトの <i>Tj-3a</i> による抵抗性を抑制する pepper yellow leaf curl Aceh virus の病原性因子 ○Pohan, Nadya Syafira¹・奥野佳苗¹・Kesumawati, Elly²・小枝壮太¹(¹近畿大院農学研究科,²Syiah Kuala 大学)</p>	<p>野 050 宮崎在来野菜「佐土原」ナスを用いた品種間交雑による品種改良〜「千両2号」×「佐土原」の F5 世代から新系統の育成〜 ○陳蘭庄^{1,2}・比島尚和^{1,2}・江本尚哉¹・吉村和人^{1,2}・吉崎新太¹(¹南九州大環境園芸学部,²南九州大院園芸学・食品科学研究科)</p>	<p>花 024 ダリアの日持ち性の育種に関する研究(第8報)エチレン感受性の異なる両親間の交雑実生におけるエチレン感受性とエチレン低感受性系統の選抜 ○藤本卓生・小野崎隆(農研機構野花研)</p>	
14:00	<p>核果類 2 等々力友也</p> <p>果 023 ウメ (<i>Prunus mume</i>) における有機酸の品種間差異と遺伝的基盤の解析 ○森内翔太¹・森本拓也¹・山内りお²・柏本知晟³・大江孝明³・沼口孝司³・板井章浩¹(¹京都府立大院生命環境科学研究科,²京都府立大生命環境学部,³和歌山果樹試)</p>	<p>ブドウ 2 多田史人</p> <p>果 041 ブドウ '甲斐ベリー3' の短梢剪定栽培における安定生産技術 ○塩谷諭史¹・内藤一孝²・手塚裕裕¹・小林和司¹・宇土幸伸¹・網中麻子¹(¹山梨果樹試,²山梨総農技セ)</p>	換気休憩	換気休憩	換気休憩	
14:15	<p>果 024 加温栽培におけるモモ 'さくひめ' の特性 芦澤勇太¹・○池田博彦¹・萩原栄揮²・富田晃³(¹山梨果樹試,²山梨果樹・6次産業振興課,³山梨県総合理工学研究機構)</p>	<p>果 042 ブドウ 'シャインマスカット' の短梢剪定樹における樹形改造による収量向上 塩谷諭史¹・宇土幸伸¹・○網中麻子¹・桐原峻(山梨果樹試)</p>	<p>トマト 4 菊地郁</p> <p>野 025 機械学習と画像セグメンテーションに基づく温室栽培トマト群落の葉面積指数推定 ○磯田七海¹・アベミツテル³・アランニャクラウス³・福田直也²・今倉暁³・櫻井鉄也³・藤内直道⁴(¹筑波大生物資源科学学位プログラム,²筑波大生命環境系,³筑波大情報システム系,⁴愛媛大院農学研究科)</p>	<p>カボチャ等 小松和彦</p> <p>野 051 種子食用ベゴカボチャ新品種 'ゴールデンライト' ○嘉見大助¹・村田奈芳¹・室崇人²・杉山慶太¹(¹農研機構北農研,²農研機構東北研)</p>	<p>育種 (イオンビーム) 小野崎隆</p> <p>花 025 発表取り消し</p>	
14:30	<p>果 025 スモモ 'シナンパール' における果肉褐変の特徴と発生状況 ○船橋徹郎¹・土屋和希¹・上條和明¹・内田飛鳥^{2,3}・重藤奈央^{2,4}・前島勲¹(¹長野果樹試,²北信農業農村支援セ,³上田農業農村支援セ,⁴長野農業農村支援セ)</p>	<p>果 043 北海道における醸造用ブドウ越冬芽の耐凍性の季節変動と内生成分動向の関連性 ○来田祐太郎・藤木卓巳・鈴木卓・実山豊(北海道大院農)</p>	<p>野 026 施設栽培ミニトマト7月定植長期どり作型における栽培密度コントロールの影響評価と最適栽培密度のシミュレーション ○河崎靖¹・香西修志²(¹農研機構基盤技術研究本部,²香川農試)</p>	<p>野 052 長野県における白ネギの越冬作型栽培実証 ○柴本洋輔(長野野菜花き試)</p>	<p>花 026 イオンビーム照射によるストックの突然変異誘発効率および変異体の機能解析 ○高橋理緒¹・八幡昌紀²・下川卓志³・成瀬和子⁴・中塚貴司²・富永晃好²(¹静岡大院総合科学技術研究科,²静岡大農学部,³量研機構量医研,⁴静岡大技術部)</p>	
14:45						

第2日 9月11日(日) 14:45～15:45

時間	果樹 I 401	果樹 II 402	野菜 I 102	野菜 II 103	花き I 202	利用 I 402
14:45	換気休憩	換気休憩	野 027 CO ₂ 施用を行った温室内のトマトの化石燃料由来 C 割合の解明 ○鈴木克己 ¹ ・山川高明 ¹ ・伊藤茂 ² ・大石直記 ³ ・切岩祥和 ¹ (¹ 静岡大農学部, ² ハレオ・ラボ, ³ 静岡農林技研)	野 053 春夏どりニンジンのトンネル除去時期が花芽分化と抽苔に及ぼす影響 ○山下雅大・安藤利夫(千葉農林総研セ)	組織培養・遺伝資源 河鱈実之 花 027 二倍体ショウキズイセンにおける三倍性胚乳組織からの植物体再生 ○中野有紗 ¹ ・三位正洋 ² ・星野洋一郎 ¹ (¹ 北海道大北方生物圏フィールド科学セ, ² 千葉大環境健康フィールド科学セ)	
15:00	セイヨウナシ・ニホンナシ 板井章浩 果 026 セイヨウナシ果実における追熟中のデンプン分解とアミラーゼに関する研究 ○戸津川将輝 ¹ ・丹内彩乃 ¹ ・上野はるか ¹ ・齋藤啓太 ¹ ・松本大生 ² ・村山秀樹 ¹ (¹ 山形大農学部, ² 福井県立大生物資源学部)	カキ 薬師寺博 果 044 カキわい性台木「豊楽台」の緑枝挿しにおける繁殖方法の検討 ○大畑和也・倉橋孝夫(鳥根農技セ)		野 054 異なる土壌で栽培したオタネニンジン (<i>Panax ginseng</i> C.A. Meyor) における薬効成分含量の経年変化 ○鈴木海斗 ¹ ・松浦雄介 ² ・木藤圭次郎 ² ・柘植一希 ¹ ・池浦博美 ³ ・伊藤善一 ⁴ ・元木悟 ⁴ (¹ 明治大院農学研究科, ² OAT アグリオ株式会社, ³ 島根大生物資源科学部, ⁴ 明治大農学部)	花 028 栽培条件及びゲノム編集技術を基盤としたコショウランの早期開花系の確立 ○石垣晋一郎・井藤大也 ² ・白武勝裕 ¹ ・吉岡泰 ² ・松本省吾 ¹ (¹ 名古屋大院生命農学研究科, ² 名古屋大院理学研究科)	
15:15	果 027 ニホンナシ新品種「天空のしずく」 ○等々力友也 ¹ ・山近龍浩 ² ・伊藤正 ³ ・小川秀和 ⁴ ・船橋徹郎 ⁵ ・小仁所邦彦 ⁴ ・鈴木剛伸 ³ ・前島勤 ⁵ (¹ 長野南信農試, ² 南信州農業農村支援セ, ³ 長野農技課, ⁴ 長野農試, ⁵ 長野果樹試)	果 045 タンニン細胞の発達と完全甘ガキの「渋残り」との関連性 ○藤原陽介 ¹ ・西山総一郎 ¹ ・尾上典之 ² ・米森敬三 ³ ・田尾龍太郎 ¹ (¹ 京都大院農学研究科, ² 農研機構果茶研, ³ 龍谷大農学部)			花 029 ガクアジサイにおける簡易的な強耐塩性評価系の開発とその利用 ○森本隼人 ¹ ・斎藤春奈 ² ・原田千二郎 ² ・宿谷祥吾 ² ・藤井美歩 ² ・山本将 ¹ ・半田高 ² (¹ 明治大研・知財戦略機構, ² 明治大農学部)	
15:30	果 028 ナシジョイント V 字トレリス樹形における開花前の除芽が果実品質および花芽着生に及ぼす影響 ○関達哉・片山恭佳・伊藤彰倫・柴田健一郎(神奈川農技セ)	果 046 深層学習によるカキ果実の外観に対する嗜好性の特徴化 ○鈴木茉莉亜 ¹ ・増田佳苗 ¹ ・杉浦真由 ² ・鈴木哲也 ² ・新川猛 ² ・久保康隆 ¹ ・牛島幸一郎 ¹ ・内田誠一 ³ ・赤木剛士 ^{1,4} (¹ 岡山大院環境生命科学研究科, ² 岐阜農技セ, ³ 九州大院システム情報科学研究院, ⁴ JST さきがけ)				
15:45						